

次の100年へ、宿泊業界の道筋を示す

多田計介・全旅連会長に聞く

全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会（全旅連）は9月13日、東京のホテルニユーオータニで節目となる第100回の全国大会を開く。コロナ禍で昨年、一昨年はリモートによる大会となり、リアルでの開催は3年ぶり。当日は千人規模の参加が見込まれ、各種のセレモニーに加え、要人の来訪、記念講演も予定。宿泊業界の結束力を示す絶好の機会となる。多田計介会長（石川県ゆけむりの宿美濱荘会長）に今後の組織運営と記念大会開催に向けた現在の心境を語っていただいた。

（東京の全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会。聞き手＝本社・森田淳）

——新型コロナの発生から2年半超。業界の現状をどう捉えているか。

試練の連続で最悪の状況に変わりはなく。国や地方自治体にさまざまな手を打っていただき、打たなければもっとひどくなっていたとは思いますが、コロナ禍の2年目以降はわれわれ宿泊業にとって効果のある施策が少なかつたように感じる。

——コロナによる負債は、ほかの業界もあるだろうが、われわれの業界は特にダメージが大きい。

今の行動制限がない形がキープされないで、また国による旅行需要喚起策が早期に開始されないで、さらに大変なことになると思う。宿泊業界の政治の場にしっかりと届くような活動を、より強くやらねばならないと感じている。われわれを所管する厚生労働省、そして観光をつかさどる観光庁と連携を密に、元のレベル、あるいはそれ以上のステージに乗せる努力をしたい。

一言言わせてもらいたいのは、魔女狩りはいけないというところ。旅行が感染を拡大させたという、エビデンスがないことを報道され、われわれ

としては行政に対して、観光は地方にとって重要な産業だということにさらに啓蒙する必要があるし、各地で展開されている良い事例を組合員を通して全国にフィードバックする必要がある。



多田計介氏（全旅連会長）

——旅館業法の見直しは、多田会長も構成員となった厚労省の検討会で議論され、先ごろ二つの方向性が出たようだ。

先日（7月14日）の検討会ではほぼ全ての構成員が了承し、方向性がまとまった。宿泊業を受け入れる側と宿泊する側、それぞれが意見を出したが、その妥協点という

を、受け入れられなかった場合は宿泊を拒否できるようなものになる。われわれの側も、宿泊者を不当に差別しないように、人権に関する従業員研修が努力を要するところになる。

私を何をしてほしいと言われれば、お客さまの行状についてあまりにも寛容すぎた。鉄道の駅員も酔客に殴られる人がたくさんいるという。こんな社会が横行してはならない。

——宿泊業を規定した旅館業法第6条は、職業の記載を外すことになる。

これは全員の構成員から同意を得た。今となってはあまり意味がない。法律が制定されて70年余り。当時とずれるのは当然で、時代に合った法律に変えていかねばならない。

——この前の業法と政省令の改正、旅館業の最低室数制限が廃止され、1室でも営業できるようになった。これは危険な民泊営業を助長する危険性があり、私は反対だ。われわれは人の命を預かる開業。これが軽んじられることは許されない。

——また、この前の業法と政省令の改正、旅館業の最低室数制限が廃止され、1室でも営業できるようになった。これは危険な民泊営業を助長する危険性があり、私は反対だ。われわれは人の命を預かる開業。これが軽んじられることは許されない。

組合員の声をしっかり政治の場へ

日本独自の文化「旅館」を絶やしてはならぬ

——いわれる「ゼロゼロ融資」の返済が始まると、事業者のさらなる経営破綻が懸念される。

——全旅連は新年度、SDGsの取り組みに力を入れるという。具体的には、プラスチックの削減と、さらに重要な食材の完結使用だ。食べ残しのごみをどう減らすか。業界団体としてしっかり啓蒙していく。残飯が出なければ、食材を買い戻し、金額とごみを出さず、金銭・中規模クラス以上の旅館では合わせて年間1千円に減らす目標だ。

——「旅館」は日本独自の文化であり、弱体化させてはいけないうえ、地方行政の多くのトップは認識している。私の地元の七尾市もそうで、七尾市では「旅館」を「観光資源」として、TOE（観光振興）を進めている。われわれ

——「旅館」は日本独自の文化であり、弱体化させてはいけないうえ、地方行政の多くのトップは認識している。私の地元の七尾市もそうで、七尾市では「旅館」を「観光資源」として、TOE（観光振興）を進めている。われわれ

——「旅館」は日本独自の文化であり、弱体化させてはいけないうえ、地方行政の多くのトップは認識している。私の地元の七尾市もそうで、七尾市では「旅館」を「観光資源」として、TOE（観光振興）を進めている。われわれ

SDGsの取り組み強化 食材の完結使用、プラ削減へ

——「旅館」は日本独自の文化であり、弱体化させてはいけないうえ、地方行政の多くのトップは認識している。私の地元の七尾市もそうで、七尾市では「旅館」を「観光資源」として、TOE（観光振興）を進めている。われわれ

第100回全旅連全国大会特集（3～6面）

MISAWA

選ばれる宿に生まれ変わる

ミサワリフォームがお宿の魅力を最大限に引き出します

越中五花尾温泉 山帽子様



歓迎

第100回記念 全旅連全国大会 i n 東京

開催日：令和4年9月13日(火)

場 所：ホテルニューオータニ

●受付開始12：00～

●記念式典13：00～16：30

●大懇親会18：00～

●協賛業者展示12：00～17：30

大会テーマ

「全旅連SDGs元年 未来の宿づくりに向けて」 ～プラスチックの資源循環と食品ロス対策～

会長あいさつ

全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会会長 **多田 計介**



全国の組合員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、私事ではありますが、本年が3期6年の総仕上げの年であり、次代を担う人材へ継承する年でもあります。思い起こせば多くの皆様に厚いご支援・ご協力を賜りましたことを無上の喜びとし、この場をお借りして心から感謝申し上げます。

さて、長らく続いたコロナの影響により私たち宿泊業は大きなダメージを受けました。この影響により、これほど不条理という言葉をも痛感したことはありません。こうした中、第100回全旅連全国大会を東京で開催する運びとなりました。私は本大会が宿泊業として歴史的な大きな転換点であり、何よりも原点に立ち返る大会だと思っております。思い起こせば官民一体となったクール・ジャパンからビジット・ジャパンへとつながったインバウンド政策は、私たちに明るい未来の道標（みちしるべ）を指し示していたと思います。いまこそ、このような道標が私たちに必要なのであります。しかしながら、その道標を今までのように単に待ち受けていたのではないかと思います。

今回のコロナ感染という悪夢のような出来事は、あらゆる分野や個人のライフスタイル、価値観まで幅広く変えました。三密を避けるために企業のテレワークが進展し、地方がわずかではありますが見直され郊外へ移り住む人も出てきており、東京一極集中の神話が崩れるかもしれません。そういう意味では、地方が見直される傾向でもあると思います。言い方を変えれば多様性の開花です。

また、「ワーケーション」という「ワーク」と「バケーション」を組み合わせた造語まで生まれ、私たち宿泊業にとっても新しいキーワードも生まれました。つまり、どのような苦境下においても、そこに難儀があれば、裏を返せば商機があるということでも

あります。能面はうつむくと悲しい表情になり、仰向くと喜びの表情になるといわれています。つまり、嘆いてばかりいては何も始まらないということでもあります。今こそ苦しくとも顔を上げ、一歩前へ踏み出そうではありませんか。

そして、私たちが観光産業をけん引する立ち位置にあるということを再確認し、地域のリーダー役であるということを自覚しようではありませんか。幸いにも、全旅連の活動は生活衛生という面だけでなく、観光立国の推進・振興にも大きく関与できるようになりました。国も私たちの活動に大きく期待しており、今後、その期待に応える百年にしていかなければなりません。

またこれからは、地域貢献、社会活動にも積極的に取り組み、地域とともに歩む旅館・ホテルであるということをより鮮明に打ち出す必要があります。今回の大会テーマにも『全旅連SDGs元年 未来の宿づくりに向けて』と掲げましたが、アメニティ等の「脱プラスチック」、食品ロスの低減といった地球環境に優しい取組み等、その内容だけでなく活動姿勢を積極的にアピールしていこうではありませんか。これらのことを踏まえ、全旅連組織としてSDGs活動に積極的に取り組むということを本大会において内外に宣言しようと思います。

そのために今以上に、より強固なスクラムを組む必要があります。そして、本大会をそのための決起大会にしたいと考えております。確かに私たちは目の前の経営も大切です。しかし、その経営がこれからの百年先も成長し続けるためにも、本大会に積極的にご参加いただきますようお願い申し上げます。

全旅連保険は

「万一の場合に宿泊・利用客に対して十分な補償をすると共に、旅館・ホテルの経済的な負担の軽減に寄与する」ことを目的としています

保険のご相談は

事故のお受付は

全旅連保険相談室 **0120-087-484**
(平日09:00～17:00)で承ります

東京海上日動安心110番 **0120-119-228**
(24時間365日)で承ります

全旅連保険代理店

全旅連事業サービス株式会社

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-5-5

TEL 03-3263-4429 FAX 03-3263-0220

回答施設の内訳(ブロック別)

	シティ ホテル	ビジネス ホテル	リゾート ホテル	簡易宿所	旅館
北海道	6	19	0	2	14
東北	5	31	11	2	82
関東甲信越	4	16	9	4	109
東京	1	12	0	0	1
東海	3	20	9	2	70
北陸	2	5	2	2	25
近畿	4	27	4	10	52
中国	6	21	2	2	36
四国	2	9	1	0	13
九州	12	44	22	10	81

回答施設の内訳(総部屋数別)

	シティ ホテル	ビジネス ホテル	リゾート ホテル	簡易宿所	旅館
10室未満	24	99	26	0	21
10室以上50室未満	7	49	16	10	298
50室以上100室未満	1	1	3	24	111
100室以上	13	55	15	0	53
計	45	204	60	34	483
割合	6.6%	29.9%	8.8%	5.0%	70.7%

1～6月売り上げ実績 対2019年比(ブロック別)

	50%未満	50%以上 70%未満	70%以上 90%未満	90%以上 100%未満	100%以上
北海道	34.1%	34.1%	17.1%	7.3%	7.3%
東北	23.7%	33.6%	22.9%	4.6%	15.3%
関東甲信越	17.6%	31.7%	34.5%	7.7%	8.5%
東京	57.1%	14.3%	21.4%	0.0%	7.1%
東海	29.8%	33.7%	21.2%	3.8%	11.5%
北陸	36.1%	33.3%	19.4%	5.6%	5.6%
近畿	40.2%	34.0%	12.4%	7.2%	6.2%
中国	26.9%	32.8%	26.9%	7.5%	6.0%
四国	12.0%	36.0%	48.0%	4.0%	0.0%
九州	35.5%	29.0%	23.1%	3.6%	8.9%
総計	29.3%	32.1%	24.1%	5.4%	9.1%

1～6月売り上げ実績 対2019年比(総部屋数別)

	50%未満	50%以上 70%未満	70%以上 90%未満	90%以上 100%未満	100%以上
10室未満	39.3%	27.1%	18.6%	6.4%	8.6%
10室以上50室未満	28.4%	28.7%	27.4%	5.0%	10.5%
50室以上100室未満	21.3%	41.9%	20.6%	7.4%	8.8%
100室以上	29.4%	35.9%	24.1%	4.1%	6.5%
総計	29.3%	32.1%	24.1%	5.4%	9.1%

7、8月売り上げ予測 対2019年比(ブロック別)

	50%未満	50%以上 70%未満	70%以上 90%未満	90%以上 100%未満	100%以上
北海道	24.4%	24.4%	31.7%	4.9%	14.6%
東北	16.0%	34.4%	23.7%	6.1%	19.8%
関東甲信越	14.8%	21.1%	35.2%	16.2%	12.7%
東京	35.7%	35.7%	21.4%	0.0%	7.1%
東海	25.0%	23.1%	23.1%	13.5%	15.4%
北陸	33.3%	27.8%	19.4%	8.3%	11.1%
近畿	29.9%	35.1%	19.6%	7.2%	8.2%
中国	22.4%	31.3%	26.9%	11.9%	7.5%
四国	0.0%	24.0%	40.0%	24.0%	12.0%
九州	24.9%	28.4%	23.7%	13.0%	10.1%
総計	21.9%	28.2%	26.0%	11.3%	12.6%

7、8月売り上げ予測 対2019年比(総部屋数別)

	50%未満	50%以上 70%未満	70%以上 90%未満	90%以上 100%未満	100%以上
10室未満	35.0%	30.0%	17.1%	7.9%	10.0%
10室以上50室未満	21.1%	23.9%	29.2%	11.8%	13.9%
50室以上100室未満	14.7%	33.1%	22.1%	15.4%	14.7%
100室以上	18.8%	32.4%	29.4%	9.4%	10.0%
総計	21.9%	28.2%	26.0%	11.3%	12.6%

組合員施設の今年の売り上げ実績・予測

全旅連ポストコロナ調査
研究委員会アンケート

(1面参照)

次の100年へ、宿泊業界の道筋を示す

多田計介・全旅連会長に聞く

3面から続く

全国大会は区切りの第100回。

感染の第7波で心配したが、今は腹をくくっている。今までの波を見ても、開催日周辺はピークを過ぎ、リアル開催できるものと信じている。当日は全国から、800から千人規模の参加を見込んでいる。実際に足を運んでいただける方々はこの困難なときにもかなり頑張っていて、喜樂を続けられている方々なので、その点に最大限の敬意を表したい。

大会では安倍晋三元首相の講演が予定されていた。大変残念なことだ。要に服したあと、どうすべきか検討をし、菅義偉前首相にお願い致したところ、快諾をいただいた。

Go To Travel事業をぶれずに実施し、ワクチン接種も徹底的に進められた。当時、全旅連青年部長だった鈴木木治彦さんが総裁選のときの応援演説を行った縁もある。記念の全国大会に花を添えるのに最適な方だ。

100回の歴史をつむ



全国旅館会館(東京)の入り口に立つ山田彌一・初代会長の胸像と

先人と出会った仲間へ感謝 大波を共に乗り越えよう

いまだ先人と、これらの業界を担う若い人たちに一言、会長を引き受けさせていただき、東京の全国旅館会館に頻りに来るようになった。入り口に立つ初代会長の山田彌一さんの胸像に上京するたびに頭を下げる。朝、こあいさ

つをして、いいことがあったその日の帰りは「ありがとう」を言っていました。入る人々の皆さまに感謝をしてい

ない。もちろん、山田会長だけだ。関わった多くの先人の皆さまに感謝をしてい

これからの業界を担う若い人たちは、親父の背中を見ながら育ち、親父のようになりたいと思っている人や、親父を反面教師にしたいと思っ

分たが新しい時代を創っていくという。その時代はもう、目の前に来ている。自分の宿ももちろん大事だが、業界全体のことを考えてほしい。業界を取り巻く諸問題の解決には自分一人では立ち向かえない。業界全体が同じ方向に動くこと。先人たちのように業界のために汗を流してほしい。

このような経緯を踏まえて、これからもこの組織を後世にしっかりと残していかなければならないと感じている。

全国大会の参加者、全国の組合員に一言、逆境の中、これまでよく耐えてきたと、お互いたえ合いたい。苦しさはまた続くが、仲間同士で情報共有し、この大きな波を乗り越えたい。都道府県と旅館・ホテル組合との災害協定が各地で結ばれた。災害時の被災者を受け入れ、われわれの施設が利用される。

貸切風呂、家族風呂向けソリューション

スイッチストライク

浴室利用状況の見える化
温度・塩素濃度も見える化

コンパクトにユニット化
ろ過ユニットシステム

FRP製ユニット式浴槽
大きさを自由に選定できる

SPN 麗: Rei

ろ過システムに必要な機器を一体化。
当社従来比1.2のサイズにコンパクト化を実現
屋外屋内を問わずスペースを有効利用

悠湯: Yuuyu

設置スペースに合わせた形状で製作が可能
排水金具もラインナップ

人と環境に優しい温泉ろ過装置の決定版

FRP製ろ過装置

優れた耐蝕・耐候性
耐熱・保温性



SPF-SSANT

腐蝕しないので温泉・井水・海水でも大丈夫

タンク 10年保証 だから安心

鋼板、ステンレス製に比べ熱伝導率は1/50

約40%の省エネ効果

ろ過装置の入替は

タンクからシステム入替まで

メーカー直接工事で工事費削減

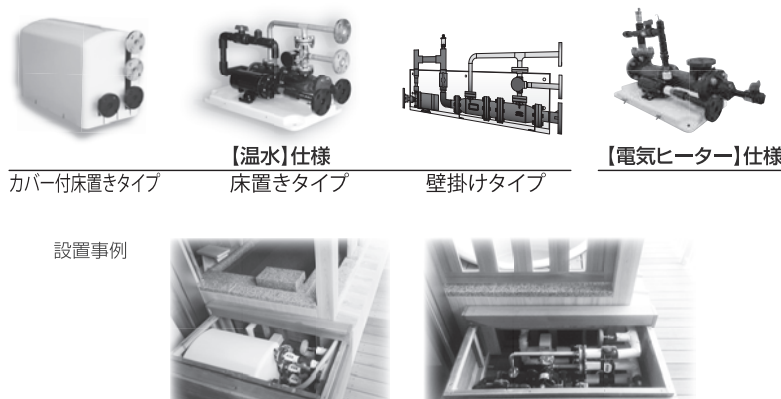
客室個浴槽対応 昇温ユニット

温泉仕様

耐熱・耐蝕樹脂製
シェル:エンジニアリングプラスチック
チューブ:チタン

- 構成部品が少なく軽量、確かな保温性能
- 耐熱樹脂製の小型熱交換器を使用
- 小規模浴槽向け、省スペース。浴槽容量〜500L、〜1,000L、〜1,500L
- 集毛網付吸込口※オプションとあわせて、ヘアキャッチャを省略
- リモコンによる遠隔操作が可能
- フロント等で、一括遠隔監視 ※オプション

豊富なバリエーションからお選びいただけます



SHOEI 株式会社 ショウエイ
URL <https://www.shoei-roka.co.jp>

本社 〒211-0032 神奈川県川崎市幸区新川崎2-6 Tel:044-589-1601 Fax:044-589-1602 E-Mail shoei@shoei-roka.co.jp
●関西支店 077(510)0040 ●岩手営業所 0194(39)1300 ●仙台営業所 022(794)8921 ●郡山営業所 024(954)4225 ●静岡営業所 055(943)7010 ●山梨営業所 055(225)3435 ●富山営業所 076(461)6405 ●広島営業所 082(870)7040 ●福岡営業所 0948(20)5116 ●札幌支店 011(815)4618

